

やまねっと通信

第 27 号
2020・9



発行：社会福祉法人やまねっと

<http://www.yamanet.jp>

〒242-0028 大和市桜森 3-4-2 大和泉の森作業所内 TEL 046-282-9018

もくじ

1. 2020年度事業計画 2. 新任者研修 3. 新車紹介

2020年度(令和2年度)事業計画

社会福祉法人やまねっと 理事長 薄葉 雄一

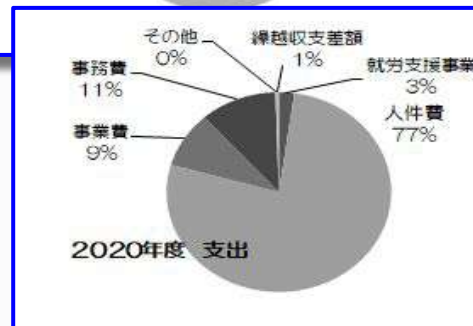
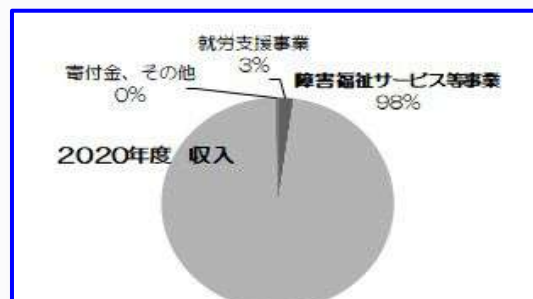
年が明け、全体で盛り上げて活性化していこうと政府も、企業も力を入れようとしていたオリンピックイヤーでしたが、新型コロナウイルスという伏兵があらわれ、今や世界中が緊迫した空気に覆われています。教育や経済に与える影響がこんなに大きくなることに驚きを隠せません。障害福祉サービスの現場においても、行事や屋外活動の自粛、外からの来客等の一部制限、会議、研修の中止、相談事業や個別支援計画の作成手段変更等、影響が大きい。一刻もはやく鎮静化するようみんなで協力し合いながら、感染拡大防止に努めたいと思います。

法人の事業運営については、2020年度も職員の確保に苦慮する状況が続くと見込まれます。若手を採用していくのは当然ですが、60歳以上の労働力もこれから大いに必要とされていきます。求人はすでに選ぶから選ばれる時代になっており、働き方改革にも対応していかなければいけません。

2020年度予算についても、厳しい状況と言わざるを得ません。赤字事業所の収支を少しでも0にする努力が求められます。特にグループホームの収支をどうするかが大きな課題ですが、利用者への支援の質を下げない運営の方法を模索してまいります。

社会福祉法人になり、まる7年が経過しました。本年度もご家族、地域の皆様、その他関係各位の皆様の協力をいただきながら、障がいのある方たちが、地域で働き、遊び、暮らしていく、そういったあたりまえの生活がおくれるよう支援をしてまいります。

収 入	就労支援事業	8,285,000
	障害福祉サービス等事業	364,097,000
	その他の事業収入	500,000
	寄附金	243,000
	その他	695,000
	収入合計	373,820,000
支 出	就労支援事業	8,285,000
	人件費	288,563,000
	事業費	33,802,000
	事務費	41,365,000
	その他	85,000
	繰越収支差額	1,720,000
支出合計	373,820,000	



新任職員研修

今年度最初の新任研修は、コロナウイルスの影響もあり、8月に開催となりました。また、昨年度の開催もずれ込んでしまい、総勢29名となりました。コロナ禍で三密を避ける時期なので、研修の開催は8/4～8/7に4回に分けて行うこととなりました。



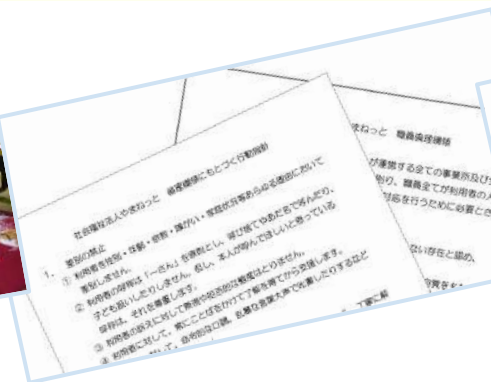
新任研修の内容は、薄葉理事長より、独立して運営していた大和市内作業所が、時代の流れとともに一つの法人化する経緯。次に「倫理綱領」「行動指針」に基づき支援者としてあるべき姿を学びます。「倫理綱領」「行動指針」は、昨年度、検討委員会を設け整えたもので、これらは支援者の目標となるものです。

そして、最後に支援者としての心構えや考え方について学んでいただきました。これは、支援の方向性を揃えていくことにつながると考えています。参加された新任職員は、常勤、非常勤問わず熱心に耳を傾けていたと思います。

初めて福祉に関わる方もいらっしゃると思いますが、福祉人材の不足する中、やまねっこの利用者さんに支援をしていただけることを感謝しています。この研修で利用者さんに真摯に向き合って、そして、支援する楽しさを感じてもらえるきっかけになればと思います。

今後の課題は、支援を行う前に、あらかじめ伝えておくべきことを整理し、採用時にいち早く研修を開催できるように整えていきたいと考えています。

(研修委員会 後藤 潤一)



新車紹介

社会福祉法人清水基金の助成を受けて、新規福祉車両の運用を今年度初めから開始しました。利用者の方々からも、好評を頂いております。



社会福祉法人 やまねっこ
大和 さくら作業所

2019年度 助成
社会福祉法人 清水基金



研修・広報委員会：内村悟(大和泉の森作業所), 工藤由紀(大和みつば作業所),
後藤憲太郎(大和さくら作業所), 後藤潤一(大和のぎく作業所), 豊田浩司(大和福田作業所),
波田野良佑(大和すずな作業所), 吉田一貴(大和つきみの作業所)